

アイダホ州：小麦作柄と気象状

2002年8月13日

気温は平年を大きく下回った。北部の山岳部並びに東部の山岳部では氷点下を記録した。冬小麦には枯熟期に入っており地温の影響は無かったが、春小麦は成熟に多少遅れが出た。前週の降雨は殆ど記録されず、州平均農作業可能日数は6.8日であった。冬小麦の収穫は37%完了（昨年：52%、平年：40%）したが、多少平年より遅れている。ソフト小麦の主産地である北部では、冬小麦は13%の収穫（昨年：43%、平年：31%）であり遅れが目立つ。北部地区の春小麦も前週より収穫が始まったが前週は殆ど収穫が進まなかった。8月11日現在、北部での春小麦の収穫進捗状況は3%（前週：3%、昨年：3%、平年：8%）である。8月1日付けUSDAの冬小麦生産予想では7月1日と変わらず、75.0ブッシェル/エーカー（昨年：73.0ブッシェル）となっている。収穫面積予想は690,000エーカー（昨年：710,000エーカー）、収穫予想量は51,750千ブッシェル（昨年：51,830千Bu）である。

2002年8月11日現在

土壌水分：

Topsoil	Very short	Short	Adequate	Surplus
This week (%)	19	47	34	0
Last week (%)	16	50	34	0

灌漑用水：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Water supply (%)	7	23	30	40	0

小麦作柄：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Spring wheat (%)	1	6	21	58	14

小麦進捗状況：

	This week	Last week	2001	Ave.
Winter wheat harvested (%)	37	16	52	40
Spring wheat turning* (%)	95	83	91	92
Spring wheat harvested (%)	9	3	16	16

*turning：turning color

Source：Idaho Agricultural Statistics Service